

taTMEに必要な 手技および解剖知識の習得

解剖実習セミナーを開催します。

参加希望者は下記申込先(メール)までご連絡ください。

日時 令和4年1月9日(日曜日) 10時～16時

場所 岡山大学鹿田キャンパス 解剖実習室

担当講師：盛真一郎 鹿児島大学 消化器外科

近藤喜太 岡山大学病院 消化管外科

対象：taTMEによる直腸癌手術導入を考えている内視鏡外科医

taTME経験があるが、より技術を深めたい内視鏡外科医

参加費：5万円 募集人数：4名

見学：1万円(若干名)のみの受付となります。

実習内容

実習 10:00～11:00 taTME手術の基礎(講義)

午前11:00～12:30

午後13:30～15:30 taTMEによる手術手技実習

臨床導入に必須と言われるカダバートレーニングを少人数で密度の濃い実習で行います。通常ホルマリン固定ではなく、シール(Thiel)法によって固定されたご献体での実習となります。硬性鏡、エアシール、ジェルポイントを使用し、実際の手術とほとんど同一環境での手術実習を行う予定です。

なお、COVID-19の感染拡大の状況により、セミナー自体を中止する可能性があります。

緊急事態宣言対象地域(随時変更されます)からの参加は原則禁止とさせていただきます。また、参加者には事前にお送りする問診票を提出いただき、トリアージにかかる場合には参加できない可能性がありますのでご注意ください。

申込先

岡山大学病院消化器外科学 TEL：086-235-7257

mail：tarkun1@gmail.com (担当：近藤) 申込締切：令和3年12月31日(金)

協賛

特定非営利法人オアシス(OASISS:岡山大学関連外科研修情報支援機構)